

8

2019



改めまして、こがし祭り

◆ 今月の主な内容 ◆

- 改めまして、こがし祭り…………… 2
- 無償化が始まります…………… 6
- 終活支援事業 あんしん…………… 7

広報 **At**  **mi** あたみ

広報あたみ No.750 8月9日発行



銀座町は海外の人や国内の旅行者も交えて、国際色豊かなお祭りを行っている。

2016年に銀座通りにアトリエを併設した店 EOMO store（イーオーエムオーストア）をオープンし、昨年からは銀座町の山車の装飾にも関わっている新居幸治さん、洋子さんのご夫妻と、銀座町内会長の塚田光昭さんに、「お祭りと地域コミュニティ」についてお話を伺いました。



写真左から、新居幸治さん、新居洋子さん、塚田光昭さん。3人が持っているのが、新居さんがデザインした青年部のダボシャツ。

見るお祭りから、参加するお祭りへ

そんな新規加入の人たちとの関わりが増えることで、町内会として変化があったか、塚田さんに尋ねたところ、

「最近になって子どもが急に増えてきました。近所のマンションの子供たちも受け入れられるし、お祭りは見るだけでなく、全員参加型のイベントでもあるので、ぜひ気軽に参加してほしい。」

とのこと、ここ数年の誰にでも開かれた活動が、思わぬ形で影響しているようです。

短いインタビューでしたが、「熱海の子どもたちは、無料で太鼓が習えるなんて素晴らしい。」といった新鮮な視点でのお話があったり、山車も3年計画の改修の途中ということで、まだまだ変化する銀座町のお祭りが楽しみになると同時に、人口減少や人手不足といった話題が多い町内会において、お互いに無理のない範囲で、日常から始まる新しい役割分担の可能性が見えた気がします。

お祭りだけの関わりではなく、年間を通してのおつきあいの延長

新居さんは、お店の大家さんからの相談で、昨年からは山車の装飾を担当しています。

「無理強いをする訳ではなく、毎朝、大家さんと顔を合わせて雑談をする中での相談だったし、町内が仲良くてつながりが見えていたので、まずはやってみようと思えました。」

そう語った新居幸治さんの言葉を補足するように、新居洋子さんから、今年から作った青年部のダボシャツについてのお話がありました。

「何カ月も前からみんなで話し合い、【手染めのシャツ】という、高くて面倒でも良いものを作ろうという方針を選んでくれた事が嬉しかったし、ちゃんと喜びを共有できたという実感があるのは、大事だと思います。」

役割（仕事）があると関わりは増えるけど、あくまでもお祭りだけではなく、年間を通す中でのお祭りがあるから、日常的な関わりが大事という言葉が印象的でした。

町内会の人たちと、市外からの人たちが一緒にお祭りを楽しむ。昨年は子ども神輿にも、東京からの親子が参加し、銀座町の子どもと一緒に神輿を担いだ。

写真提供：マツリズム



インタビューは銀座町内会の山車小屋の前。銀座町の山車は新居さんと木工作家の近藤正樹さんがデザインした。

こがし祭りと地域コミュニティ

地域コミュニティの一番身近な存在が「町内会」です。ここでは、こがし祭りでの町内会の取り組みを中心に紹介しますが、地区ごとにさまざまな活動が行われています。まずは自分の町内会の活動を調べてみると、身近なところに新しいまちとの「つながり」や「居場所」が見つかるかもしれません。

はやし お囃子練習

7月1日からお囃子の練習が町内会ごとに始まり、太鼓と笛の音が街中から聞こえます。親だけでなく近所の大人たちが総出で準備や指導を行い、練習場はまちのコミュニティの場にもなります。



7月上旬までに町内会ごとに河川や側溝の清掃を実施します。消火栓を使つての水撒きや草刈りなど、年齢や体力に合わせて作業を分担して街を清掃しています。地域の人たちが一堂に集まるコミュニケーションの場でもあります。

河川・側溝清掃

みきしよ 神酒所

神様が乗ったお神輿や山車が留まる場所であり、人が集まるコミュニケーションの場が神酒所です。地域ごとのお祭りの窓口でもあるので、まずは神酒所にご挨拶をするところからお祭りは始まります。

町内会の活動

実は防犯灯の管理やごみステーションの清掃も町内会の取り組みです。イベントだけでなく、公園清掃や花の植替えなどの環境保全、子ども・高齢者の見守り、防災・防犯活動とさまざまな形で住民同士の交流、住みよい地域づくりに取り組んでいます。

熱海は隣近所を全く知らないといった風土でもなく、町内会のような市民主体の地域活動はまちの基礎の一つとなっています。ただ、今では人が減って、子ども神輿が出せなかったり、こがし祭りの参加も2年に1回になった町内会もあり、町内会活動も継続が難しい時代になっています。お祭りや町内会といった地域コミュニティを持続するには、状況の変化に応じ、あらゆる年代や立場の人が参加できる工夫をすることや、ちょっとしたきっかけを見つけて地域活動を楽しみとして暮らす人が増えていくことです。

市でも今年度から地域の実情や自分の暮らしに合わせながら、地域に貢献したいと思っている人への【地域づくり講座】を開催します。子どもたちが戻ってきたいと思える熱海にするため、住み続けたいと思えるまちにするため、皆さん一緒に考え、行動に移しましょう。

こがし祭りの裏側

こがし祭りが盛大に行われる裏側では、伝統を引き継ぎ、子どもからシニアまでの各世代の人たちが、それぞれの役割をもって協力しています。表舞台もさることながら、祭りの裏側では町内や世代のつながりを再認識する行事が行われ、コミュニティが作られると同時に、地域への理解がより深まります。

みきしよびら 神酒所開き、だしそうしよく 山車装飾

こがし祭り本番2週間くらい前から山車や神酒所の準備が始まります。お祭りは準備にも人手が必要なので、組長を中心に回覧、声掛けにより人が集まります。倉庫から山車を出すのは力仕事なので若手が、神酒所への神酒や神饌の設営はベテランの役割です。山車は、掃除をして提灯、紅白幕、地域によってはキャラクターなどの装飾が始まり、神酒所開きの日に安全を祈る祈祷が行われます。



御神幸行列当日の、当番町による着付けの様子

当番町

新嘗祭から約1年間、当番町内会は、來宮神社の行事に関わる準備、裏方すべてのお手伝いを行います。この当番町は20数年に1度回ってくるもので、老人会、婦人会、青年部、こども会など町内会総出でその責務を担います。1年間、町内会の人たちと顔を合わせる機会も多くなるので連帯感や絆をより深めます。



神酒所設営

山車装飾準備

ごほうれん 御鳳輦

御鳳輦は、熱海の伝統で大厄の42歳を迎える男子が約1年間、來宮神社の氏神様に仕え、地元にご奉仕をして厄を逃れるというものです。この行事のために地元に帰ってくる男性もいます。こがし祭りでは祭神が乗る神輿が街を巡り、神社に戻る御神幸行列が行われます。その見所の一つである御鳳輦浜降り神事は、厄年の男子が神々に感謝の気持ちを表す「みょうねん」という言葉を発しながら御鳳輦（神輿）を力強く担ぎ上げ、浜から海に入ります。



御鳳輦浜降り神事

頼りにできる身内がないあなたへ 終活支援事業 あんしん

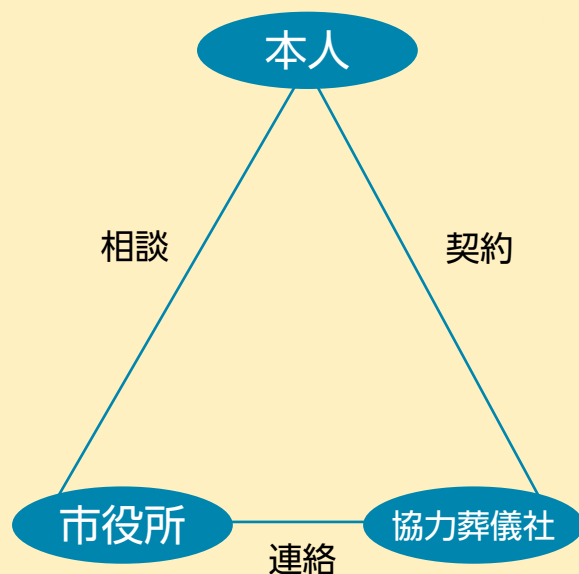
問い合わせ 長寿支援室 ☎0557(86)6337 ID1007215

頼れる親族がない人が安心して暮らせるよう、生前に葬儀や埋葬について協力葬儀社と契約しておく事業です。

※対象者：熱海市に住民登録のある65歳以上のひとり暮らしで身寄りがない人



「だいたいノート」に続く第2弾！
終活支援事業「あんしん」とは？



利用を希望の人は、長寿支援室までご相談ください。市で相談を受けたうえで、対象かどうかを確認させていただきます。協力葬儀社との契約が完了すると、その内容を市で登録し、もしもの時には契約した葬儀社へ連絡します。

げんきひろめ隊養成講座

げんきひろめ隊は、熱海に住む人たちがいつまでも元気でいられるように、生涯スポーツとして体操を普及させてくれる人たちです。げんきひろめ隊として熱海のご当地体操「湯楽Y・O・U楽体操」を周りの人に広めてみませんか？

日時：9月6日、13日、20日、27日 いずれも金曜日(全4回)
午後1時30分～3時30分 ※9月20日、27日は午後3時まで

場所：いきいきプラザ 2階

対象者：地域住民への体操の普及や指導に関心があり、講座終了後、地域で活動できる人(4回中3回以上参加できる人)

参加費：不要 申込期限：8月29日(木)

持ち物：飲み物、室内シューズ、手ぬぐい、動きやすい服装

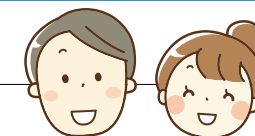
問い合わせ 長寿支援室 ☎0557(86)6336 ID1001108

10月1日から

3歳から5歳までの幼稚園、保育園、認定こども園などを利用する子どもたちの利用料が「無償化」されます。

※0～2歳児クラスまでの住民税非課税世帯の子どもたちも対象になります。

幼稚園、保育園、認定こども園などを利用する子どもたち



- 幼稚園、保育園、認定こども園を利用する3歳から5歳までのすべての子どもたちの利用料が無償化されます。
・新制度未移行の幼稚園については、月額上限25,700円です(※)。
・無償化の期間は満3歳になった後の4月1日から小学校入学前までの3年間です。
・通園送迎費、食材料費、行事費などは、これまでどおり保護者の負担になります。ただし、一部対象となる世帯では副食(おかず・おやつなど)の費用が免除されます。
- 0歳から2歳までの子どもたちについては、住民税非課税世帯を対象として保育料が無償化されます。
(※)新制度未移行の幼稚園の無償化には手続きが必要となります。詳細はお問い合わせください。

幼稚園、認定こども園の預かり保育を利用する子どもたち



- 無償化の対象となるためには「保育の必要性の認定(※)」を受ける必要があります。
- 幼稚園の利用に加え、利用日数に応じて、最大月額11,300円までの範囲で預かり保育の利用料が無償化されます。
(※)「保育の必要性の認定」の要件や手続きについてはお問い合わせください。

認可外保育施設などを利用する子どもたち



- 無償化の対象となるためには「保育の必要性の認定」を受ける必要があります。ただし、保育園、認定こども園、地域型保育、企業主導型保育を利用できていない人が対象です。
- 3歳から5歳までの子どもたちは、月額37,000円まで、0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもたちは、月額42,000円までの利用料が無償化されます。
- 認可外保育施設に加え、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業を対象とします。

障がい児の発達支援を利用する子どもたち



- 就学前の障がい児の発達支援を利用する子どもたちについても、3歳から5歳までの利用料が無償化されます。(無償化にあたり、新たな手続きは必要ありません。)

問い合わせ 教育保育推進室 ☎0557(86)6553 ID1007227



皆さんが日常生活の中で使用し汚れた水は、排水口からどこへ流れていくのかご存知ですか？旅館やホテル、マンションが立ち並び目の前にあるサンビーチや長浜海水浴場がなぜきれいな水質を保っているのか、考えたことはありますか？

下水道は日常生活で使用しているトイレやお風呂、洗濯、台所などから出る生活排水を速やかに処理し、きれいにしてから海に戻し水質保全の役割を担っています。

下水道は、見えないところで私たちの安全・安心で快適な暮らしを支えています。

問い合わせ 下水道課施設室 ☎ 0557(86)6526 ① 1000885

家屋・店舗などの改築改造に伴う

計画変更申請手続き

屋内の改築や店舗の改造などに伴う業種の変更があった場合、市の条例により手続きが必要です。計画変更確認の手続きを速やかに行ってください。

詳細は、下水道課施設室にお問い合わせまたは市ホームページをご覧ください。

市では、下水道のことをより理解し、関心を持っていただくために、9月10日の下水道の日に合わせて9月9日(月)から13日(金)までを「熱海市下水道週間」としています。排水設備の維持管理状況のパトロールや公共下水道を利用できる区域のうち、下水道に接続されていないご家庭や事務所へ職員がお願いに伺います。下水道が設備されている地区の人は、公共下水道への接続をご検討ください。

下水道に流してはいけないもの

油を含んだ排水は、排水管の中で温度が下がると下水道管の内部に固着して閉塞の原因となります。下水道管が閉塞すると臭気の発生やマンホールから汚水が溢れるといった非常に危険で不衛生な環境になってしまいます。また、ポンプ場や処理場の機器に固まった油が絡まり機器の故障の原因となります。

公共下水道を清潔で安全に使用するために、油や食べ残し、ティッシュペーパーなど水に溶けないものを下水道に流さないようご協力をお願いします。

9月9日～13日は“熱海市下水道週間”

皆さんのご協力をお願いします

今年度は、上多賀・下多賀地区で下水道の整備工事を順次予定しています。皆さんに接続していただかないと、生活環境の改善や、川や海の水質保全の効果を発揮することができません。

これからも皆さんと一緒に、川や海をきれいにするために下水道事業を進めていきますので、ご理解ご協力をお願いします。



正常な状態の下水道管の内部



下水道管の中で油が固まっている様子

金井慎一郎副市長 プロフィール

生年月日

昭和 57 年 11 月 4 日生 (36 歳)

職歴

明治大学法学部法律学科卒業後、平成 18 年 4 月経済産業省に入省し、経済産業政策局産業構造課企画三係長、大臣官房秘書課人事専門職、総務課グローバル産業室室長補佐などを歴任



新「副市長」に金井慎一郎氏が就任

かないしんいちろう

市議会 6 月定例会で、金井慎一郎氏の副市長への就任が決まりました。任期は、7 月 1 日から 4 年間です。副市長は、市長の補佐、職務代理などに加え、職員の担当する事務の監督などを行います。

熱海のイメージと実際の印象は？

熱海は以前に旅行で訪れた時より、駅ビルや駅周辺・街並みの整備が行われ、多くの観光客でにぎわい、活気が増していると感じました。

しかし、以前より華やかに見える一方で、データで見ると人口の減少、高齢化率の増加、インフラの老朽化などの重要な問題を抱えていると感じています。今の熱海は、全体的に良い方向へ向かっていますが、抱えている問題の危機感には常に意識する必要があります。

行政をはじめとして、熱海に関わる人それぞれが熱海躍進のために、全体の視点で地道に努力をしていくことが大事であると思っています。

これからの抱負

副市長の役割は、市長の補佐役として、市長が掲げるビジョンを具体的な政策に落とし込んでいくこと、そして市職員や各業界そして市民の皆さんと「チーム熱海」として結束し、政策を実行していくことであると考えています。

私の座右の銘は「問題意識のない者には情報収集はできない」、「いかなる

問題もそれを作り出した同じ意識によって解決することはできない」です。

熱海に関するさまざまなデータを分析し的確な問題意識を持つ。そして、現場に足を運び実物を見る。そのうえで、ゼロベースの発想で何が本質かを見極めながら政策の企画・立案・実現ができるよう頑張っていきます。

趣味・休日の過ごし方

旅行が趣味で日本全国を周りました。これからは、熱海の各所を歩きながら他の自治体との違いを実感し、熱海の良いところを発見したいと思っています。

また「食」も趣味ですので、熱海や伊豆の美味しいものをたくさん味わってみたいです。

熱海市民の皆さんへ一言

世界が目まぐるしく変化していく中で、熱海も変化することが求められています。今の子どもたちが、熱海で継続して幸せに暮らしていくためには、何が最善なのかという視点で市民の皆さんと一緒に何をすべきかについて考えていきたいと思います。

熱気溢れる祭りの夜！

7 月 15 日・16 日、こがし祭り第 51 回山車コンクールが開催されました。総合優勝は梅園町、木彫りの部優勝は咲見町でした。市民や観光客の人たちで、熱海の街中は熱気で満ち溢れました。



7 月 20 日・21 日、海上自衛隊艦艇「はしだて」の一般公開と 7 月 21 日、海上保安庁巡視艇「いずなみ」の船内見学会やヨット・サンレモ号試乗会などの海のイベント、マリンフェスタ・アタミが開催されました。会場は、イベントを楽しむ多くの人たちでにぎわいました。



市長メッセージ

134



伊豆湘南道路

熱海市長 齊藤 栄

「伊豆湘南道路」をご存知ですか？伊豆湘南道路は湘南方面から熱海を経て、三島・沼津方面を結ぶ新たな道路構想です。沿線では繁忙期の激しい渋滞などが課題となっていたため、平成 10 年に沿線の市町などで建設促進期成同盟会を立ち上げ、熱海市長が会長となり、国や県に対する要望活動を行ってきましたが、残念ながら、これまでは大きな進展がありませんでした。しかし、ここに来て状況が変わりつつあります。その大きな要因が昨年夏の台風 12 号の被害です。

通常に反して東から西に向かった台風 12 号により、大きな被害を受けた熱海市内のビーチラインが約 1 カ月間に渡り通行止めとなり、街中が大渋滞となったのはご承知のとおりです。また、小田原市では国道 135 号で救急車が高波の影響を受け、危うく人命に関わる状況になるところでした。これにより、現状の海岸沿いの道路網の弱さとともに、改めて「伊豆湘南道路」の必要性が証明されたと考えます。

現在、沼津と下田を結ぶ「伊豆縦貫道路」の整備が着々と進んでいます。この道路の実現も数十年の課題でしたが、国や県が行う道路整備は長い年月を要しますが、地域への貢献は本心に大きなものがあります。「伊豆湘南道路」の早期の実現に向けて、昨年の台風を「前に進める好機」と捉えて、国や県に対して、働きかけをより一層強めてまいります。

お知らせ

フリーマーケット出店者募集
市民協働推進室 ☎0557(86)6191
ID 1004726

みんなの消費生活展でのフリーマーケット出店者を募集します。
日時：10月12日(土)
午前9時30分～午後2時
※準備は午前7時30分～9時
場所：市役所第3庁舎前駐車場
区画数・区画面積：7区画、1区画間口2メートル奥行3メートル
参加資格：市内在住の人
内容：不用品、手作り品の販売
条件：①営利を目的としたものは、ご遠慮ください。②1グループ1区画とします。③事故については一切責任を負いません。
申込期間：8月28日(水)～30日(金)
申込方法：窓口受付※申し込み多数の場合は主催者による抽選。

男女共同参画防災講演
市民協働推進室 ☎0557(86)6191
ID 1004540

防災における男女共同参画の視点の大切さを考える講演会を開催します。
日時：9月5日(木)
午後1時～3時
場所：市役所第1庁舎 4階
内容：「避難所でのジェンダーを考えよう」
申込方法：電話、FAX(0557(86)6276)、メール(shiminkyodo@city.atami.shizuoka.jp)にて氏名、住所、電話番号をお知らせください。

下記の部分は、お店・企業の広告枠です。



公益財団法人 熱海日金山霊園 納骨堂好評受付中。



お問い合わせ ☎ 0557-82-4100
●受付時間／AM9:00～PM4:00 ●定休日／毎週水曜日
経営許可年月日：平成9年10月21日 経営許可番号：静岡県知事 衛第5の1の11

自衛官募集のお知らせ
自衛隊伊東地域事務所
☎0557(37)9632

防衛医科大学医学科学生、防衛医科大学看護学科学生、防衛大学校学生(推薦、総合選抜、一般前期)を募集します。
試験日：防衛大学校学生(総合選抜)9月28日(土)
防衛大学校学生(推薦)9月28日(土)・29日(日)
防衛医科大学看護学科学生10月19日(土)
防衛医科大学医学科学生10月26日(土)・27日(日)
防衛大学校学生(一般前期)11月9日(土)・10日(日)
資格：令和2年4月1日現在、18歳から20歳までの高校卒業または卒業見込みの人
受付：9月5日(木)～30日(月)
※防衛大学校学生(推薦、総合選抜)は9月9日(月)まで
※自衛官候補生については年間を通じて受け付けをしています。

第37回 紙感謝祭
文化交流室 ☎0557(86)6234

日時：9月1日(日)午後1時30分
場所：いきいきプラザ 7階
内容：式典・講演会「近代日本の裏歴史?好古家と出版物」
講師：内川隆志氏(國學院大学博物館副館長)
参加方法：当日午後1時20分までに、来場ください。
※申し込み、参加費不要。
主催：熱海市文化団体連合会

秋季リズム体操教室
スポーツ推進室 ☎0557(86)6604
ID 1004260

健康増進を図り健康で明るい生活を送るため、市民を対象に手軽にできる体操教室を開催します。
講師：斉田麻衣氏
場所・日時：
南熱海マリンホール
9月3日～10月15日毎週火曜日
午前10時～11時30分
福祉センター体育室
9月12日～10月24日毎週木曜日
午前10時～11時30分
内容：リズム体操・スローエアロビックスなど
定員：南熱海マリンホールは人数制限なし。福祉センターは40人程度。
参加費：1,000円(保険料含む)
持ち物：体操ができる服装、上履き、マット、タオルなど
申込期限：9月2日(月)
申込方法：電話、メール、窓口
※詳細はお問い合わせください。

司法書士による権利擁護相談会
熱海市社会福祉協議会
☎0557(86)6339

司法書士による成年後見制度や相続、遺言などに関する無料相談会を開催します。
日時：9月3日(火)
午後1時30分～4時30分
場所：福祉センター4階
定数：6組(先着順、定数になり次第受付終了)
申込方法：電話
※詳細はお問い合わせください。

お菓子作り教室
健康づくり室 ☎0557(86)6295 ID 1005017

日時：9月11日(水) 午前10時～12時30分
内容：フルーツ羽二重もち、甘酒プリン
会場：いきいきプラザ4階
参加費：800円 **定員**：30人
持ち物：エプロン、三角巾、手ふきタオル
申込期限：9月6日(金)

第68回 源実朝を偲ぶ 仲秋の名月伊豆山歌会
文化交流室 ☎0557(86)6289
ID 1001208

仲秋の名月の日に、歌人将軍として知られる源実朝を偲んで行われる歌会です。現代歌壇を代表する歌人を招いて行う歌会は、当日投稿もできます。名月の下、伊豆山神社での幽玄な催しは、歌会に参加しない人も自由にご覧いただけます。
日程：9月13日(金)
時間・会場：
歌会 午後2時～
起雲閣 音楽サロン
講演 内藤明氏
演題「万葉集と現代」(仮題)
選者 松平盟子氏、内藤明氏、真中朋久氏、小島なお氏
献歌 午後6時30分～
伊豆山神社

応募方法：当日起雲閣音楽サロン前で午後1時～2時に受け付け。歌題は自由。受付用紙1枚に1首。1人2首以内。
楷書にて、表に短歌を記入し、裏に住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記。投稿料無料。

出張年金相談の開催
保険年金室 ☎0557(86)6261
ID 1004282

三島年金事務所による、出張年金相談を開催します。年金の受給に関する相談などがありましたら基礎年金番号をご用意のうえ、ご予約ください。(9月2日から予約開始。)
日時：10月1日(火)
午前10時～正午
午後1時～2時30分
場所：市役所第1庁舎4階

市営住宅(抽選住宅) 入居者募集
住宅室 ☎0557(86)6423
ID 1007162

市営住宅(抽選住宅)の入居申込受付と抽選会を行います。
対象住宅：泉寺坂市営住宅 2戸
林ヶ久保市営住宅 1戸
申込資格：同居の親族があり、市内在住または在勤者(中学生以下の子どもがいる世帯は、市外でも可)。そのほか、収入などの基準があります。
申込方法：印鑑を持参のうえ、窓口までお申し込みください。
申込期間：8月21日(水)～9月10日(火)
抽選日：9月19日(木)
※詳細はお問い合わせください。

2019年全国家計構造調査
広報情報室 ☎0557(86)6094
ID 1005702

この調査では家計における消費、所得、資産および負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布および消費の水準、構造などを全国的、地域別に明らかにすることを目的としています。対象となった世帯の人には、基本調査→「家計簿」「年収貯蓄等調査票」「世帯表」の3種類と簡易調査→「年収貯蓄等調査票」「世帯表」の2種類を回答していただきます。
調査員は8月末から12月にかけて、調査対象世帯を訪問しますので伺った際にはご協力をお願いいたします。

令和2年 熱海市成人式について
社会教育室 ☎0577(86)6573 ID 1004600
日時：令和2年1月12日(日) **開式**：午前10時30分
場所：MOA美術館「能楽堂」
対象：平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人。市内に住民登録のある人には、8月下旬頃に案内通知を発送します。市外に転出した人も参加可能ですので、社会教育室までお問い合わせください。

オリンピック聖火ランナーの募集について
聖火リレー静岡県実行委員会 ☎0800(200)7892
静岡県内を走るオリンピック聖火ランナーを募集しています。
募集期限：8月31日(土) **公募人数**：60人程度
応募方法：静岡県聖火ランナー募集ウェブサイトから応募、または所定の応募用紙に必要事項を記入し郵送
※当日消印有効 ※持参受付は行いません。
※切手貼付した返信用はがきを同封してください。
※応募用紙はスポーツ推進室・各支所で配布しています。
詳細は [静岡県オリンピック・パラリンピック推進課](#) [検索](#)



統計情報

6月末の人口

人口	36,838人	世帯数	21,590世帯
男	16,681人	人口前月比	27人減
女	20,157人		

6月のごみ量

可燃ごみ	約1,572トン	人口1人1日排出量	約1,695グラム
その他	約302トン	熱海市	約1,695グラム
合計	約1,874トン	全国	約925グラム
対前年比	97.9%	全国は29年度平均データ	

マークの説明

- 施設休館日
☒☒ 図書館休館日 ☎ 0557(86)6591
☒☒ 起雲閣休館日 ☎ 0557(86)3101
☒☒ 熱海海釣り施設休業日 ☎ 0557(85)8600
☒☒ マリンスパ休館日 ☎ 0557(86)2020
☒☒ 第二小プール休館日 ☎ 0557(81)9558
- 市民相談 市民相談室 ☎ 0557(86)6073
🏠 行政相談 13:00 ～ 15:00
🏠 法律相談 (予約制) 13:00 ～ 16:00
🏠 消費生活相談 13:00 ～ 16:00
🏠 建築相談 (予約制) 13:00 ～ 16:00
🏠 人権よろず相談 13:00 ～ 16:00
🏠 交通事故相談 (予約制) 10:00 ～ 15:00
🏠 公証人相談 13:00 ～ 15:00
- 障害福祉関係相談 障がい福祉室 ☎0557(86)6335
🏠 身体障がい者相談会 9:30 ～ 11:30
🏠 知的障がい者相談会 10:30 ～ 12:00
🏠 障がい者就労支援相談 10:30 ～ 12:00
🏠 身体障がい者「何でも相談」13:00 ～ 15:00
- 福祉関係相談
熱海健康福祉センター ☎ 0557(82)9120
🏠 こころの健康相談(予約制) 13:30 ～ 15:00

9月のブックバスかもめ号

実施日	ステーション	時間
3日(火)	網代小学校	13:15 ～ 14:15
17日(火)	大縄公園	14:45 ～ 15:30
4日(水)	上多賀会館	14:10 ～ 14:55
18日(水)	多賀小学校	15:15 ～ 16:00
	ネオサミット湯河原	10:30 ～ 11:00
5日(木)	泉小中学校	13:00 ～ 13:35
19日(木)	泉支所	13:50 ～ 14:20
	桃山小学校	15:10 ～ 16:00
	伊豆山中央バス停横	9:50 ～ 10:20
6日(金)	マルコシ酒店横駐車場	10:35 ～ 11:05
20日(金)	七尾団地集会場	13:15 ～ 13:45
	伊豆海の郷前	14:00 ～ 14:45
	伊豆山小学校	15:00 ～ 16:00
10日(火)	第二小学校	12:30 ～ 13:30
24日(火)	ひばりヶ丘地下駐車場	10:00 ～ 10:50
11日(水)	第一小学校	13:00 ～ 13:40
25日(水)	緑ガ丘公園	14:00 ～ 14:35
	相の原団地バス停下駐車場	15:05 ～ 15:40
12日(木)	多賀中学校正面玄関前	12:40 ～ 13:30
26日(木)		
13日(金)	熱海中学校	12:40 ～ 13:30
27日(金)		

- ◇市役所 (代表) ☎ 0557(86)6000
◇南熱海支所 ☎ 0557(68)2151
◇泉支所 ☎ 0465(62)2335
◇エコプラント姫の沢 ☎ 0557(82)1153
◇南熱海マリンホール ☎ 0557(68)4778
■火災情報・救急当番医の情報は
火災・救急テレホンサービス ☎ 0557(81)9911
■学校・家庭・心の問題などの相談は
ふれあい電話相談 ☎ 0557(81)8080
■契約のトラブルやその他消費生活の相談は
消費生活相談窓口 ☎ 0557(86)6197

	各種相談日	施設休館日
1 (日)	総合防災訓練 (市内各地区) 9:00～11:30	☒☒☒
2 (月)	🏠	☒☒☒
3 (火)	◆乳幼児相談 (いきいきプラザ) 9:30～11:30 ●0 歳児サークルアイアイ (南熱海マリンホール) 10:00～11:00 ◆7～8 カ月児相談 (いきいきプラザ) 13:00～15:00 ●夜間エイズ検査※予約制 (東部保健所) 17:00～19:45	
4 (水)	🏠	☒☒☒
5 (木)	🏠	☒☒☒
6 (金)	●南熱海子育て支援センター「親子バス遠足」	
7 (土)	アタミアロハフェスティバル 2019 (渚親水公園) 13:30 ～ 20:00 ※8 日まで ●あたみ図書館くらぶ (図書館) 10:30 ～ 11:30 ●おはなし会 (図書館) 14:30 ～ 15:00	
8 (日)	日曜朝市 (渚小公園) 7:00～10:00 ●朗読会 (図書館) 13:30 ～ 14:30	
9 (月)	🏠	☒☒☒
10 (火)		
11 (水)	●にこにこサロン「お楽しみ会」(親子ふれあいサロン) 10:30～11:00	☒☒☒
12 (木)	◆2 歳 6 カ月児歯科相談 (いきいきプラザ) 9:30～10:30	☒☒☒
13 (金)		
14 (土)	ながはま特設市 (長浜海浜公園) 9:00 ～ 15:00 ※16 日まで	
15 (日)		
16 (月)	敬老の日 秋季熱海海上花火大会 (熱海湾) 20:20 ～ 20:45	☒☒☒
	◆乳幼児相談 (いきいきプラザ) 9:30～11:30 ◆1 歳歯磨き教室 (いきいきプラザ) 10:00～・11:00～ ◆おっぱい相談会 (いきいきプラザ) 10:00～11:30 ●熱海子育て支援センター「おじいちゃん・おばあちゃんと遊ぼう」 (栄光熱海中央保育園) 10:00～11:00 ●読み聞かせ (南熱海マリンホール) 11:00～11:30	
17 (火)	🏠	
18 (水)	🏠	☒☒☒
19 (木)	●エイズ検査・肝炎検査 ※予約制 (熱海保健所) 9:00～11:15 ◆1 歳 6 カ月児健診 (いきいきプラザ) 12:30～13:30	☒☒☒
20 (金)		
21 (土)	ながはま特設市 (長浜海浜公園) 9:00 ～ 15:00 ※23 日まで ●おはなし会 (図書館) 14:30～15:00	
22 (日)	日曜朝市 (渚小公園) 7:00～10:00 海辺のあたみマルシェ (熱海銀座商店街) 10:00～16:00	
23 (月)	秋分の日	☒☒☒
24 (火)	🏠	
25 (水)		☒☒☒
26 (木)	🏠	☒☒☒
27 (金)	●にこにこサロン「リトミック」(親子ふれあいサロン) 10:30～11:00 南熱海お宿グルメフェスタ (長浜海浜公園) 10:00～15:00 ※29 日まで ◆パパママクラス (いきいきプラザ) 10:00～12:00	☒☒☒
28 (土)		
29 (日)	魚祭り (熱海魚市場) 9:00～16:00	
30 (月)	🏠	☒☒☒

■□は各種相談会の開催日です。また、☒■は施設の休館日です。相談会の種類、時間、場所および休館施設名は頁左側の「マークの説明」をご参照ください。

各地区の地域サロンをご紹介します「あたみ地域サロン探訪」と知ると面白い熱海の歴史をご紹介します「あたみ歴史こぼれ話」を連載しています。

あたみ地域サロン探訪

サロン桃々

とうとう

地区・場所 桃山地区・MOA瑞雲会館

開催頻度 月1回

平均参加人数 6～7人

開催時間 午前10時～正午

参加費 100円※イベントによって別途かかります。

平成23年に立ち上がったサロン桃々は来年9年目を迎えます。MOA瑞雲会館にある会場は、じゅうたんが敷かれ、一歩入れば、さながらホテルのラウンジにきたかのような気分になる場所です。

代表の山口さんを中心に、体操や歌、レクリエーションなどを行い、最後はみんなで食事をするというような内容のサロン活動をしています。レクリエーションの内容はさまざまで、一人ひとりがみんなに楽しんでもらうとうとレクリエーションを考えて持ち込んでいます。

参加者からは「自分を表現できる場所」「長期にわたって休んでも温かく迎えてくれる」「サロンにないものがあ

ば、各自が家から持ってくる」「自分で考えたものをみんなが受け入れてくれる」などの声が聞こえました。このようにメンバー同士の絆が強いサロンになっています。参加すれば皆さんの温かさに触れることのできるサロンです。

問い合わせ
熱海市社会福祉協議会
☎0557(86)6340

あたみ歴史こぼれ話

第四話

こんしやしゃひ

「金色夜叉の碑」を建てるなど、もってのほか！

観光名所「お宮の松」の横に佇む「金色夜叉の碑」。この碑の建設を計画したのは、当時、富士屋自動車熱海経営主任だった神保弥三郎という人でした。

彼が碑を建てようと思った付いたのは、ある時家族で旅行に来たお嬢さんが「お母様、お宮さんが蹴られたのはどのあたりかしら？」とつぶやいたのを耳にした時と言われています。これほど深く人々の心に刻まれている小説なら、記念碑があればきっと観光宣伝に役立つに違い無い、と考えたわけでは。

記念碑の建設を予定した場所は、当時、県の管理下にあった海岸でした。そこで、県に建設許可を求めたのですが、当局の回答は「尾崎紅葉の記念碑ならともかく、『金色夜叉』などという架空の小説の碑を建てるなど、もってのほか！絶対に許可できぬ。」というものでした。そこで、ねばり強く交渉を重ねた結果、最終的に「紅葉山人記念」という文字を入れることで、ようやく許可がおりたといえます。

建設費用は、当時「煙草王」と呼ばれ、

碑の建設予定地前に広い別荘を構えていた実業家村井吉兵衛が全額寄付すると申し出ました。しかし、計画者の神保は「費用を全部出してもらっては村井さん個人が建てたものになってしまふ。それではあまりに熱海に人無きがごとくで面白くない。半分は熱海の人で出します。」と言って、全額は辞退し、残り半分の費用を地元有志たちの寄付で賄ったのでした。

こうして「金色夜叉の碑」は今からちょうど百年前の大正8年(1919)8月15日に完成しました。

ところで、この碑、上部が欠けているのをご存じでしたか？戦後のキティ台風(昭和24年)により倒れ、破損してしまったのです。

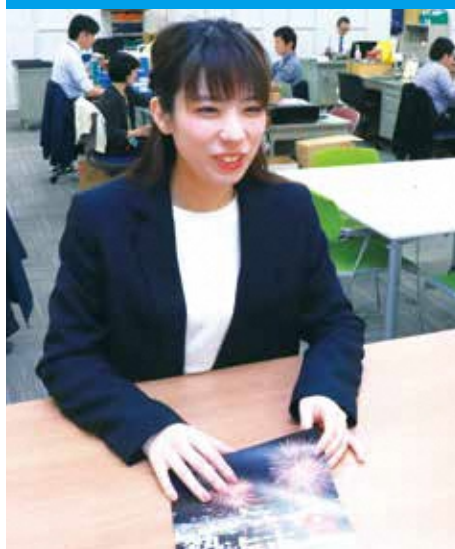
参考「熱海市史」・「熱海温泉いしぶみ巡り」(久保田道雄著)

昭和初期の「金色夜叉の碑」(提供:今井写真館)

問い合わせ 歴史資料管理室 ☎0557(86)6575



熱海市職員採用試験



第1次試験日：9月22日(日)

募集職種：一般事務（短大卒・高校卒）、土木技術（大学卒・短大卒・高校卒）、
水道技能、幼稚園教諭・保育士、消防士

受付期間：8月23日(金)～9月6日(金)

その他受験資格などの詳細は市ホームページをご覧ください。

問い合わせ 人事研修室 ☎ 0557(86)6037 ID 1006690



納期のお知らせ 9月2日(月)

- | | |
|-----------------------|-----|
| ■市民税・県民税 | 第2期 |
| ■別荘等所有税 | 第2期 |
| ■国民健康保険税 | 第2期 |
| 【納税室】☎ 0557(86)6164 | |
| ■介護保険料 | 第3期 |
| 【介護保険室】☎ 0557(86)6282 | |
| ■後期高齢者医療保険料 | 第1期 |
| 【保険年金室】☎ 0557(86)6257 | |
| 納付には、便利な口座振替をご利用ください。 | |

全国一斉「子ども人権110番」強化週間

いじめや体罰、虐待などのお悩みについて、気軽にお電話ください。家族からの相談も受け付けています。

期間：8月29日(木)～9月4日(水)

午前8時30分～午後7時

土・日曜日は午前10時～午後5時

電話番号：0120(007)110 ※通話料無料

メールマガジンの
登録はこちらへ→



●熱海市メールマガジンにご登録ください。消防・防災情報や市からの各種情報をメールでお知らせします。

●広報あたまラジオ放送 FM熱海湯河原 79.6MHz

(広報あたまは再生紙を使用しています。)